



向寒の季節です。熱回収施設付近でカモシカのがいと遭遇しました。動くこともなく、しばらく視線をあわせ佇みました。

## 9月定例会

9月定例会の概要	2
議案一覧	4
一般質問	6
委員会審査報告	13
にかほ市・由利本荘市議会交流会 にかほ市・遊佐町議会議員協議会・編集後記	16

# 一般会計・特別会計それぞれの歳入歳出決算を認定！

# 582万円 (前年より8億7,419万円減)

## 9月定例会のあらまし

8月25日から9月16日までの23日間で9月定例会が開催されました。初日は、市政報告及び教育行政報告と今回の議案の

# 上程された議案26件を認定・可決！

## 決算

一般会計は歳入が、前年度より5.3%下回る148億4,273万円、歳出が、前年度より5.7%下回る145億3,582万円となっており、翌年度に繰り越すべき財源を引いた実質収支は2億1,456万円の黒字となりました。

また、特別会計も全て黒字決算となりました。  
※金額・数値は表示単位で調整しています。

## 条例

●にかほ市手数料条例の改正  
マイナンバー制度により通知カード及び個人番号カードの再交付に係る手数料を規定。また、住民基本台帳カード及び市民証の手数を廃止するため改正するものです。

## ●新市まちづくりの計画の変更

合併協定時に策定した計画を合併から10年間たったものが、合併特例債

要旨の説明後、教育委員会委員の任命と監査委員の選任を無記名投票による採決を行いました。  
9月1日と2日は一般質問を行い、計7人の議員が登壇し、当局と活発に論戦しました。

4日は、上程されている議案を各常任委員会、決算特別委員会、予算特別委員会に付託して審査を行う旨の決定をし、4日から15日まで委員会で各議案を審査しました。最終日に、各常任委員

## 内容について一部紹介します。

を起債できる期間の特例が設けられ、15年間に期間延長するとともに、文言の追加や変更するものです。

## 補正

●平成27年度一般会計補正予算(第5号)第7号)

歳入歳出それぞれ9億2,195万6千円を追加し、予算総額を165億6,279万9千円とするものです。

歳出の主なものは、市バスの購入費として1,

会の審査結果を受けた後、採決を行い、議案24件を認定・可決、請願1件及び陳情2件を採択、陳情1件を不採択としました。また請願と陳情に関する意見書が3件提出され、可決しました。

750万円。中型バスの老朽化に伴い更新するものです。観光拠点センターの外構工事費として、5,400万円。現在営業している直販施設の解体と外構工事を行う予算としています。観光拠点センターに整備する総合的広域観光情報システム構築委託料として1,200万円。ディスプレイや機器類などのハード整備とコンテンツの設計・作成などのソフト業務などをすべて含むものなどになります。

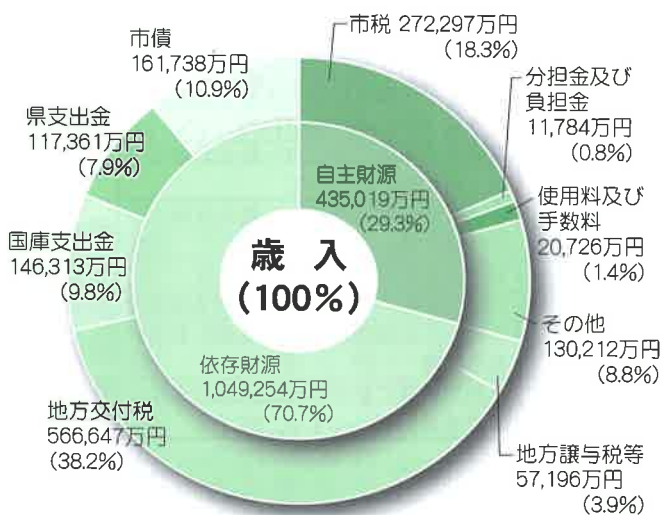
# 平成26年度決算

一般会計の歳出総額は

# 145億3,

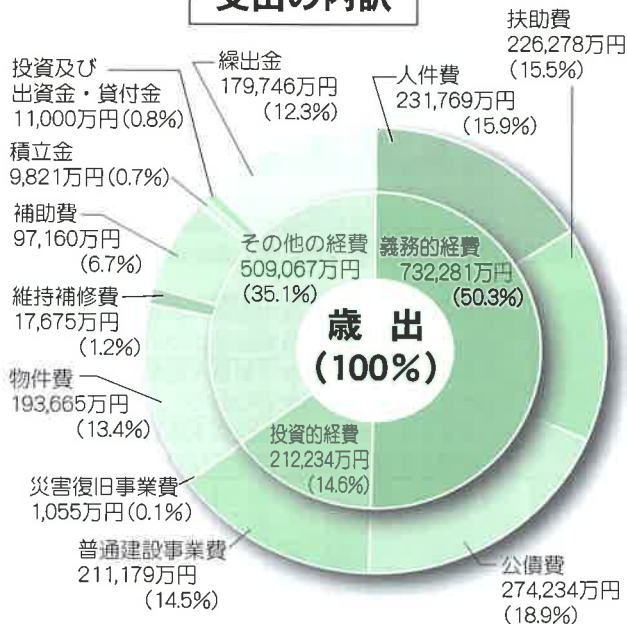
## 一般会計決算の内訳

収入の内訳



合計 / 148億4,273万円

支出の内訳



合計 / 145億3,582万円

## 平成26年度 一般会計・特別会計決算

(単位：千円)

会計別	歳入	歳出	歳入歳出差引額	
一般会計	14,842,725	14,535,820	306,905	
特別会計	国民健康保険事業特別会計事業勘定	3,411,627	3,371,203	40,424
	国民健康保険事業特別会計施設勘定	88,357	75,467	12,890
	後期高齢者医療特別会計	264,594	263,224	1,370
	簡易水道特別会計	163,541	159,943	3,598
	公共下水道事業特別会計	1,253,196	1,242,614	10,582
	農業集落排水事業特別会計	595,902	592,873	3,029
	計	5,777,217	5,705,324	71,893
合計	20,619,942	20,241,144	378,798	

(単位：千円)

事業別	項目	収入	支出	
企業会計	ガス事業	収益的	583,813	558,535
		資本的	78,479	157,198
水道事業	収益的	535,739	484,060	
	資本的	88,041	188,249	

\*ガス・水道事業とも不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などで補てん。

## 9月定例会議案一覧

議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名	議決結果
報告第4号	専決処分報告について(専決第8号)	議決結果	議案第72号	平成26年度にかほ市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案可決
報告第5号	専決処分報告について(専決第9号)		議案第73号	平成26年度にかほ市ガス事業会計決算認定について	原案可決
報告第6号	健全化判断比率及び資金不足比率の報告について		議案第74号	平成26年度にかほ市水道事業会計決算認定について	原案可決
議案第58号	教育委員会委員の任命について	原案同意	議案第75号	平成27年度にかほ市一般会計補正予算(第5号)について	原案可決
議案第59号	監査委員の選任について	原案同意	議案第76号	平成27年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定補正予算(第2号)について	原案可決
議案第60号	にかほ市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第77号	平成27年度にかほ市簡易水道特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第61号	にかほ市手数料条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第78号	平成27年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第62号	土地の取得について	原案可決	議案第79号	平成27年度にかほ市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第63号	新市まちづくり計画の変更について	原案可決	議案第80号	平成27年度にかほ市ガス事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第64号	冬師・釜ヶ台辺地に係る公共的施設の総合整備計画を変更することについて	原案可決	議案第81号	平成27年度にかほ市水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第65号	にかほ市と秋田県との間の行政不服審査会に関する事務の委託について	原案可決	議案第82号	平成27年度にかほ市一般会計補正予算(第6号)について	原案可決
議案第66号	平成26年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について	原案可決	議案第83号	平成27年度にかほ市一般会計補正予算(第7号)について	原案可決
議案第67号	平成26年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定歳入歳出決算認定について	原案可決	議提第11号	事務検査に関する決議について	原案可決
議案第68号	平成26年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定歳入歳出決算認定について	原案可決	議提第12号	所得税法第56条の廃止を求める意見書	原案可決
議案第69号	平成26年度にかほ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案可決	議提第13号	外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書	原案可決
議案第70号	平成26年度にかほ市簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について	原案可決	議提第14号	TPP交渉にかかる国会決議の実現に関する意見書	原案可決
議案第71号	平成26年度にかほ市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案可決			

## 陳情・請願

陳情番号	陳情の件名	陳情者の氏名	付託委員会	結果
陳情第11号	マイナンバー制度の平成28年1月実施の延期と改正案の凍結を求める意見書の提出についての陳情	秋田県商工団体連合会 会長 小玉 正憲	総務	不採択
陳情第12号	「所得税法第56条の廃止を求める意見書」の提出についての陳情	秋田県商工団体連合会 婦人部協議会 会長 小玉 智子	総務	採択
陳情第13号	外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情	小坪 慎也	総務	採択

請願番号	請願の件名	紹介議員	請願者の氏名	付託委員会	結果
請願第1号	TPP交渉にかかる国会決議の実現に関する件について	加藤 照美	秋田しんせい農業協同組合 代表理事組合長 畠山 勝一 他1名	産業建設	採択



**議会報告会について**  
 〽お知らせ〽  
 毎年2回の議会報告会をする予定をしておりますが、今回の議会報告会については、にかほ市内の各種団体と行うことになりました。次回の一般市民向けの議会報告会は平成28年5月を予定しております。たくさんさんの参加をお待ちしております。

# 賛否一覽表

※採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。他は全会一致で可決しました。  
 ※菊地衛議長は採決に加わりません。

議席番号	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	議決結果
議員名	渡部幸悦	佐々木雄太	佐々木春男	奥山収三	伊藤知	伊藤竹文	飯尾明芳	市川雄次	佐々木弘志	佐々木平嗣	小川正文	伊東温子	鈴木敏男	佐々木正明	宮崎信一	加藤照美	佐藤元	佐藤文昭	
議案第60号	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第61号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第62号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第63号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	可決
議案第66号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第75号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情第11号	○	●	○	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	不採択
陳情第13号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択

○：賛成 ●：反対

## 質疑

**議案第63号 新市のまちづくり計画の変更について**

【問】この時期の変更理由とどのような協議を経て変更したのか伺います。

【答】時代に即応した計画とするために、今年度合併特例債の活用を見込んだ計画延長が主眼です。内部で見直し案を検討・協議し、県の指導をいただきました。

**議案第66号 平成26年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について**

【問】全国的に墓の荒廃化が問題視されているが、当市ではいかがですか。

【答】使用者が責任を持つて管理しているが、将来的に、使用者の死亡等により墓の承継がされるのか今後の課題です。

**議案第82号 平成27年度にかほ市一般会計補正予算(第6号)について**

【問】総合的広域観光シ

ステム構築に当って、環鳥海の道の駅間で協議を行なっていますか。

【答】観光拠点センターの整備とともに、いろいろな角度から地域の資源の活用を県等と協議をしています。また、由利地域重点道の駅推進協議会が組織され、本格的に6駅連携に向けた取り組みが進められます。

## 討論

**議案第60号 にかほ市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について**

佐々木春男議員  
 反対討論 情報漏えいの危険性があり、60%の自治体が不安と答えている現況からして、共通番号制度に係る議案には反対です。

**議案第63号 新市のまちづくり計画の変更について**

鈴木敏男議員  
 反対討論 今般示されている財政計画と行財政改

革大綱との相違に納得できませんし、ひとつのまちに財政計画はひとつです。今一度各々の施策と精査をし再考すべきと考えますので反対します。

**議案第66号 平成26年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について**

佐々木春男議員  
 反対討論 中学生の医療費の無料化等賛成できる点はあるものの消費税増税に合わせたの公共施設利用料金の引上げは、安心して市民生活を送ってもらうという時期であることから反対です。

**陳情第11号 マイナンバー制度の平成28年1月実施の延期と改正案の凍結を求める意見書の提出について**

佐々木春男議員  
 賛成討論 プライバシー侵害の危険性、また、企業等における費用の負担増等の負担も大きく、実施を延期し、慎重に検討するための願意は妥当と考えます。



加藤 照美 議員

# 農村活性化のための地域おこし 協力隊などの制度の活用を

必要とする集落などと十分に協議を重ねて  
取り組む必要がある

横山市長 答弁

**質問** 市長は過疎地域等の集落対策、農村活性化の取り組みへ地域おこし協力隊などを活用することは実現が難しいとしていました。県の施策を踏まえながら連携を図り、にかほ市として独自の施策なども検討していくとしていましたが、その後どのように検討され実行しているのか伺います。

**市長** 市独自の過疎地域等の集落対策として、農業従事者の高齢化問題と新規就農者を確保するための取り組みを行っています。今後も他の制度活用についても、農村地域の活性化の分野に限らず相談に応じ受け皿として希望する地域などと協議を進めていきます。

**地域活性化を目的とした空き家活用について**

**質問** 本市への移住・定住促進の一環として空き

家情報登録バンクに取り組んでおり、U・イーターン者に来てもらう仕組みは整っています。これまでに取り組んできた事業内容と実績、課題について伺います。

**総務部長** 事業周知のため固定資産税納付書の発送時に空き家情報登録バンクへの案内文書を同封したところ、問い合わせや登録申請物件が増加しました。これまで3件の成約実績となっておりますが、今後も本市に移住する貴重な情報源でもあるので、さらなる登録物件増加に向け、市内宅建業者との連携も視野に入れながら、事業周知に努めます。

**消防団の処遇改善と設備の拡充について**

**質問** 東日本大震災以降、消防団が果たす役割はますます大きくなってきています。装備の拡充と年

額報酬や出勤手当の改善についても、喫緊に取り組む必要があると考えますが、本市の消防団の処遇改善や取り組みについて伺います。

**市長** 年額報酬や出勤手当なども他と比較しても遜色のない額であります。また消防資機材の拡充強化にも取り組んでおり、今後も地域防災力向上のため、消防団と相談しながら資機材の整備に努めてまいります。

**ため池の復活と改修について及び協定書の作成について**

**質問** 過去に堤防が決壊したままになっていたり冬師周辺のため池を、由利本荘市と共に改修することはできないのか伺います。また「冷渡川流域の農業水利協定書」を取り交わしてから44年が経過しており、見直しも兼ねて新しく作成したいと考

えています。立会人と、助言指導を行う考えがあるのか伺います。

**市長** 事業費や受益者負担がどのくらいかかるのかも含め、話し合いを進め、施工が必要であれば整備に向けて進めていきたいと思えます。また、協定書に関しても当事者の皆さんが見直しを必要としているのであれば行いたいと考えています。その際、市としても立ち会いや助言の支援をしていきます。



▲消防訓練大会の様子

# 新市となつての評価を伺う



鈴木 敏男 議員

今まで取り組んできた成果が着実にあらわれてくるのではないかと考えている 横山市長 答弁

**質問** 合併して10年、その評価と課題に対する対応はどう考えているのか伺います。

**市長** 市としての一本化と均衡ある発展、安全で安心なまちづくり、市民と協働によるまちづくりの推進などに取り組んできました。具体的な施策としては、象潟・仁賀保の両中学校の改築事業、中学生までの医療費の無料化、企業誘致、防災無線のデジタル化、行財政改革による経費の縮減と行政組織のスリム化などの取組みが成果であり、人口の減少、少子高齢化が大きな課題であり、今、将来的なにかほ市人口ビジョンあるいは総合戦略をまとめております。

**市長** 文化施設あるいは総合体育施設の建設が実現されていませんが、社会教育施設整備基金を、平成26年度から毎年5,000万円積み立てており、その時々で優先すべき重点施策、または将来的な財政環境を見据えながらの未着手であり、今後市民が必要だという事業を見極めながら課題解決に取り組んでまいります。

## 女性が社会参画しやすい環境づくりを

**質問** 女性が社会参画しやすい環境づくりは極めて重要な施策であり、これまで行ってきた施策の概要と効果を伺います。

**市長** 市の男女共同参画の施策については、第2次にかほ市男女共同参画計画に基づいて進めているところで、4つの主要課題に9つの施策の方向

性をもとに、24の基本施策と137の具体策を定めて、取り組んだ実績状況と年度計画を確認しながら進めていますし、法律で企業等に女性の雇用を促す女性活躍推進法ができましたので、これに基づいて女性の活躍する場面が大きく拡大してほしいと期待しております。

**質問** 男女共同参画計画を進めていく上での課題を伺います。

**総務部長** 少子高齢社会が今後も一層進むということから、家庭、地域、職場、そして市民生活のあらゆる分野における男女共同参画の意識は一層重要になります。

ライフステージに応じた長期にわたる家族生活の支援、ライフワークバランスを見直し、各分野の支援と個々の意識を高めていくことが課題と捉

えております。

**質問** 今後の進め方について伺います。

**総務部長** 平成28年度に第3次にかほ市男女共同参画計画の策定期間となつており、これまでの市の取り組みの評価検証を行いながら、国や県の動向を確認して、あらゆる市民生活の根底を支えるものとして、深刻化する少子高齢社会等の社会背景を踏まえて計画を策定してまいります。



▲ 平成17年10月の開庁記念(象潟)



佐々木正明 議員

# 多目的福祉施設整備の 計画と取組みは

よりよい場所や施設を整備し将来に残す施設は  
じっくり時間をかけたい — 横山市長 答弁

**質問** 象潟公民館に併設する案を検討委員会で検討している段階で新たな構想の話はありませんでしたか。

**市長** 昨年の11月26日に事業説明後、市内事業者による医療をはじめとする多様な機能を持つ区域としての整備構想の話が出てまいりました。その中に多目的福祉施設を設けたほうが市民にとって利便性が高いのではと、検討したいとお話しさせていたいただいたもので、公民館に併設する段階ではこうした話はございませんでした。

**質問** 検討した後の市の取組みと今後の計画はどうなっているのか伺います。

**市長** 今構想している土地について、土地の環境整備の途中なので環境整備が完了して事業者の用

地取得が具体化するまで私たちとしては状況を見てまいりたいと考えております。

**質問** これまでの進行状況とPFI事業の導入を考えるとどうですか。

※PFI事業：民間資金を利用して民間に施設整備と公共サービスを提供をゆだねること

**市長** 土地所有者と事業を計画する方と用地取得に向けて話し合いが進められており、PFI事業については今後の課題だと考えております。

## 記念館（美術館） 建設について

**質問** 芭蕉記念館と池田修三美術館の2枚の大きな看板を掲げた新規施設の建設など本市にしかない、特色あるプロジェクトを立ち上げる考えはありませんか。

また、池田修三さんの版画展にご尽力されている藤本智士氏をふるさと

宣伝大使にお願いする考えはありませんか。

**市長** 受けてくださるのであれば、藤本智士氏にお願いしたい。

**教育長** 芭蕉記念館並びに池田修三美術館は、にかほ市の活性化のためにはどうしても必要と考えられており、構想が固まった時点でプロジェクトを立ち上げて取り組んでいきたいと考えております。

**質問** 郷土資料館の改修計画はどうなっていますか。

**教育長** 屋根、外壁の改修工事、トイレの改修、冷暖房設備、それから階段昇降機の設置などを計画しています。

## にかほ市新産業支援 プロジェクトについて

**質問** 使用済み紙おむつ

を燃料資源化するための機械は改良され、小型化と低コスト化の実用化の目安がついたようですが、プロジェクト事業の成果をどのように考えていますか。

**商工観光部長** 実用化に向けて、あと少しのところまでこぎつけたことは、この地域にこれまでにない大きな成果であります。市内の製造業における連携のあり方などを示す成功事例として期待されると考えております。



▲ 象潟公民館と郷土資料館



# 仁賀保高校存続に どのように対処してきたか

一市一高校配置を基本にして検討することを  
要望している

横山市長 答弁



佐々木弘志 議員

**質問** 「第7次高等学校総合整備計画」の第2次素案の中で由利本荘にかほ地区の統合等再編整備構想(案)は、どう述べられていますか。

**市長** 計画は平成28年から平成32年度までの前期期間中に検討を進めまして、平成33年から平成37年度までの後期計画に具体的な構想案を示すこととすると記載されております。

**質問** 現在まで仁賀保高校存続等についてどのように対処してこられましたか。

**市長** 本年6月23日に県立仁賀保高校の存続についての要望書を佐竹知事、米田教育長、渋谷県議会議長に提出しているところです。

1つとして西目高校、仁賀保高校及び由利工業高校の3校ではなく本荘

高校、由利高校を含めた5校での統合整備を検討すること。2つとしては一市一高校配置を基本にして検討することを要望しております。

**質問** 今後どのような対策をしていくのか伺います。

**市長** 先程お答えしたように、西目高校、仁賀保高校、由利工業高校の3校での統合ではなく、本荘高校、由利高校を含めた5校での統合を検討すること。それから、一市一高校配置を基本にしてほしいということを引き続き関係機関に要望してまいりたいと思っております。

**質問** 将来的にもにかほ市に高校を存続させるために「中高一貫校」建設にかじを取ってはいかがでしょうか。

**教育長** 来年度から中高一貫校が秋田県立で3校、秋田市立は1校の計4校になります。中高一貫校は様々な利点がありますが、留意すべき点多々あります。何よりも大事なことは、中高一貫校を卒業した時に何を身につけていることができていくか、その高校を卒業した次のステップにつながるビジョンが確立されているかどうかを決め手になります。入学者の

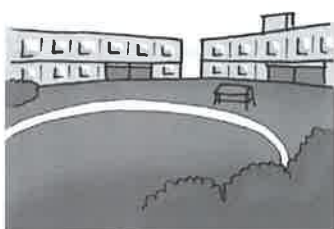


▲ 仁賀保高校

定員割れが続いており、中高一貫校の存続そのものが難しい状況になっております。このようなことから本市での中高一貫校の設立は難しいような感じがいたしました。

仁賀保高校は議員が指摘されたように県内唯一の情報学部があり、地域に根差した実践的な活動を展開しております。

今後も仁賀保高校の存続については、一市一高校の配置を基本にこれからも強くお願いしていく所存であります。





伊東 温子 議員

# 今後ジオパークを どのように周知するか

今後も、小・中学校への出前講座、自治会懇談会などの  
場で、積極的にPRして参りたい 齋藤総務部長 答弁

**質問** ジオパーク認定を  
目指す目的は何ですか。

**市長** 鳥海山、飛島にまつわる歴史や食文化などを学ぶことで、ふるさとに対する意識を高め、愛着が生まれることにより、自然や動植物の保全に対する意識も生まれま  
す。さらに、自然景観と食を組み合わせた観光振興や伝承芸能と歴史を組み合わせたツアーなどを企画し、新たな人の流れを生み出すことにより、地域産業の活性化につながると考えています。

**質問** 市民の理解が進む  
ように簡潔な言葉での説明が必要ではありませんか。

**総務部長** パンフレット、看板の表現等については、小学生がわかる表現にすることになっていきます。今後整備するガイドブックなどは大人向けと

子供向けのものを作成していく必要があると考えています。

**質問** ジオパークにとつて保全が大事ですが、どのような計画ですか。

**文化財保護課長** 国、県の保護法を適用し、保護・保全をしてゆくこととなります。各地域や自然保護団体と連携して、下刈りや現状調査などの保全活動にたくさんの方々が参加していただいで、実施できるよう進めていきます。

**質問** ガイド養成講座の  
今後の取り組みはどうなりますか。

**総務部長** 今後、3回遊佐町、にかほ市で講座開催の予定です。今後の体制については各市町からの代表ガイドによるガイド部会を立ち上げ、これまでの講義の内容を、現

場で活かせるよう受講者を磨き上げたいと考えています。

**質問** 各年代の教育が必要だと思われるが計画を伺います。

**総務部長** 子供たちにジオパークに関する勉強会や現地ツアーを行うことで、家庭での会話に「ジオパーク」という言葉が出てくるようになればいいなと考えております。シニア世代については、ガイド養成講座などに参加して、仲間を増やしていくことが、ジオパークを広める1つの方法と考えています。

**質問** ジオパークの  
ミュージアム的な場の設定は考えていますか。

**市長** 将来的に拠点施設となり得るよう

なものが配置できるかどうかは、これからの検討だと思っています。

**質問** ジオパークを目指  
す中で、観光や産業とのかかわりをどのように図っていくのか伺います。

**市長** 3市1町が鳥海山と飛島を地域の核と捉え、観光産業にとどまらず、教育、防災、スポーツなどの幅広い分野において共通認識を持って一体的な事業展開をしてまいります。



▲ 海から臨む鳥海山

# 観光振興の事業委託に 過去3年間の事業費は

8事業費の事業費総額は3, 828万9千円  
となります

佐々木商工観光部長 答弁



奥山 収三 議員

**質問** 平成27年8月現在の、当市の観光振興の事業の現状を伺います。

**商工観光部長** 観光拠点づくり人材育成事業が現在継続で事業実施されており、インターンシップ等の事業を行っているANAとの協定事業を行っています。

**質問** 事業に対して、どのように効果等を評価しているのか伺います。

**商工観光部長** 8つの事業が行われ、26名を雇用しました。1年間の事業終了後、全員が新たな雇用に就いていますので、緊急雇用事業としては当初の目的が達成されていると考えています。その一方で、緊急雇用の持つ、地域の観光振興を支える人材育成という観点からすると、豊富な経験や知識の積み重ねが必要とされる内容であ

り、1年間での人材の育成は、困難であったという反省があります。

**質問** 小学生・中学生に、かほ市の将来の観光や未来などについて作文を書いてもらい、観光振興の参考とすることも大事と思いますが伺います。

**市長** 教育委員会とよく相談しながら、これについては取り組んでまいりたいと思います。

## 漁業の振興について

**質問** 旧金浦町では現在秋田県が行っている藻場増殖事業が継続されているようです。現在行われている事業が終わると、その先が見えない状況にあるということですか。

**市長** 市は今後の事業の継続と拡大、さらに充実されるよう、県に働きかけるべきと思いますので、その意向を伺います。



▲金浦の漁場

**市長** 金浦地先で実施している岩ガキ・アワビを対象とした増殖場造成事業の計画は、平成24年度から平成31年度までの8年間です。市としても、漁場の整備や後継者問題など、漁業を取り巻く環境は大変大きな課題があります。今後も漁業者や漁協、関係機関と協議をし、水産業の活性化になるための施策を展開していきたいと思えます。

**質問** 全国で藻場を造成する技術を備えた会社がある数社あるようです。そのような技術を備えた企業の誘致を考えるのも一つの方法かと思いますが、伺います。

**市長** 増殖場の造成についても、海藻が付きやすい形のもの、あるいは場合によっては種苗も植えつけをしながら、魚礁を整備しているわけです。県は県として、その増殖場を整備する段階で、ノウハウを調べながら、増殖場の造成に反映していきます。研究所を誘致してくださいということなのかどうか分かりませんが、まわりを見てみたいなど感じております。



# 要支援サービスの総合事業化に移行しても現在のサービスを利用できるように配慮すべき

ケアマネジメントをしながら必要なサービスを行っていく



佐々木春男 議員

横山市長 答弁

**質問** 要支援サービスの総合事業化の撤退を国に求めるべきですが市長の考えを伺います。

**市長** 総合事業は事業移行後も必要に応じて既存サービス相当のサービスを利用可能としており、国に撤回を求める考えはありません。

**質問** 住民ボランティアなどによる互助サービスは補完的・補助的な役割を果たす位置づけにすべきではありませんか。

**市民福祉部長** 市は勉強会などを行い、活発に意見交換を行っており、市民の方が自ら取り組む助け合いによる生活支援サービスの基盤整備の推進に努めています。

**質問** 一定額以上の所得の人は利用料が2割負担に引き上げられたが、対

象者数と負担軽減などの対応策を伺います。

**市民福祉部長** 平成27年8月1日の負担割合証発行は、2割負担が89件です。利用料が2割負担になる方は、本人の年金収入と他の合計所得金額が280万円以上の方や、2人以上世帯で合計所得金額が346万円以上の方であり、必要なサービスの利用は可能と考えており、現時点での対応策は特段考えていません。

**質問** 介護報酬改定は事業経営に大きな打撃を与えますが、国に対して報酬引き下げ撤回、介護労働者の賃金改善を求めるべきではありませんか。

**市長** 介護報酬の改定率は全体でマイナス2.27%であるが、国では介護職員の報酬について、月1万2,000円の報酬アップが示されている

ことから、今後、国・県の動向に注視していきたいと思っています。

## マイナンバー制度について問う

**質問** マイナンバー制度は情報漏えいなどの危険性と問題点が指摘されており、この制度の中止を国に求めるべきではありませんか。

また、情報を流出させない監視体制と管理が適切かどうかの検証が求められるが、市長の考えを伺います。

**市長** 本制度は国の政策としての制度導入であり、準備しているところなので、国に中止を求めることは考えていません。

**総務部長** 様々な物理的な情報漏えいの対策と保護評価を行うことにより、常に監視体制と管理について検証を行って

るものと判断していただきます。

## 金浦空襲の記憶を次世代へ

**質問** 今年は戦後70年の節目になります。終戦直前の8月10日に金浦は空襲に遭っており、後世に伝えていく資料の整理、碑の設置、サイレンの吹鳴など考慮してもよいのではないですか。

**市長** 新たな資料や記録が見つければ、整理して保存していくが、碑の設置やサイレンの吹鳴は考えていません。



# 総務常任委員会

本委員会には、議案4件、陳情3件が付託され、陳情1件が不採択となりましたが、他はすべて全員の賛成により可決もしくは採択されています。

## ●議案第63号

新市まちづくり計画の変更について

【質問】計画の変更について経緯を伺います。

【答弁】合併特例債の活用できる期間が5年間延長になったということが主眼であります。合併して10年、具体的な施策は、新市まちづくり計画に盛り込んでいますが、

## ●議案第60号

にかほ市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について

【質問】マイナンバー制度の施行にあたり、行政のメリット、デメリットについて伺います。

【答弁】メリットは3点あります。1点目は公平、公正な社会の実現、2点目は行政の効率化、3点目は国民の利便性の向上です。デメリットについては特にありません。



【質問】計画の変更について経緯を伺います。

【答弁】合併特例債の活用できる期間が5年間延長になったということが主眼であります。合併して10年、具体的な施策は、新市まちづくり計画に盛り込んでいますが、標記がない事業も出てきています。基本的な計画、重要施策は変わりませんが、より現状にあった条文を追加しています。

## 一般会計決算特別 総務小委員会



▲にかほ市コミュニティバス

本委員会には、議案1件が付託され全員の賛成により認定と決しています。

## ●議案第66号

平成26年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について

【質問】コミュニティバスの市の負担が増えているが、この要因について伺います。

【答弁】利用者の減少が主な要因です。収入面から見ますと、学生が乗っていただければ、貢献度が高い状況です。また、日曜日運行については、委託料も増えることとなり、難しい現状です。

【質問】集会施設の耐震の状況について伺います。

【答弁】自治会所有の集会施設は、101施設あります。平成26年度までの現状は、45施設がまだ未改修です。

【質問】税金の滞納者の預貯金や給与の差し押さえについて伺います。

【答弁】納期期限より20日を目途に督促状を發布し、その後電話、文書、訪問催促を行い、それでも納税の意志がみられない場合は、財産の差し押さえをします。

## 一般会計予算特別 総務小委員会

本委員会には2件が付託され、いずれも全員の賛成により可決と決しています。

●議案第75号 平成27年度にかほ市一般会計補正予算(第3号)について

【質問】由紀さおり、安田祥子のコンサートについて伺います。

【答弁】11月に1回の公演を行う予定です。1600人の聴衆を見込んでいます。場所は象潟体育館です。

総務常任委員長  
小川 正文



# 教育民生常任委員会

付託された議案8件のうち、議案61号・62号については賛成多数で可決し、議案76号・77号については全員の賛成で可決しています。

また、議案67号・68号・69号・70号の各特別会計決算については全員の賛成で認定しています。

●議案61号  
にかほ市手数料条例の一部を改正する条例制定について

【審査の概要】この議案については、個人番号通知カードと個人番号カードの違い、申請方法の複雑さ、住所地の問題、郵便をつかった通知カードの発送などについて様々な質疑や懸念が示されました。

また、この議案に対しては、「様々な煩雑な事務や市民の手続きが発生

することが予想されます。混乱や遅滞が生じないよう業務にあたることを要望する」としながらの賛成討論がなされています。

## 一般会計決算特別 教育民生小委員会

●議案第66号

平成26年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について

市民福祉部・教育委員会に関する内容は全員の賛成で認定しています。

【質問】平和祈念戦没者追悼式について、年々参加者が減少しているが、今後のあり方は検討していますか。

【答弁】参加者数は高齢化により間違いなく減ってきています。ただ、この平和祈念戦没者追悼式というものの考え方や、戦没者に対して気持

ちを込めた追悼式として今後も計画していかなくてはならないと思えます。遺族会の担当者の理事の方々とは協議しながら進めていきます。

【質問】奨学生選考委員会を年3回開催する意味を伺います。

【答弁】1回目の年度初めに開催する選考委員会は、大学や高校等に進学した方を対象に行います。2回目は、1回目の募集の際に、申請し遅れた方、9月入学の海外の大学に留学する方を対象にしています。

それから、年明けの1月に行う選考会は次年度に入学する方々の入学一時金を対象に選考をしています。

## 一般会計予算特別 教育民生小委員会

●議案第75号

平成27年度にかほ市一般会計補正予算（第5号）について

市民福祉部・教育委員会に関する内容は賛成多

数で可決しています。

【質問】まちなかウォーキングの内容を伺います。

【答弁】にかほ市と友好都市である松島町、大洗町、東京都浅草までの距離分を7月1日から10月20日までの期間にウォーキングしてもらおうという事業です。

申込者に、万歩計をつけてもらい、ウォーキングの歩数と距離を配布したカードに記入して記録してもらい、歩いた距離の合計に応じて、松島町、大洗町、浅草の特産品をプレゼントするというものです。

最初50人くらいと予想していましたが、最終的には90人となりました。

【質問】埋もれ木保管施設を資料館脇に置くとのことだが、もつと人の目につくところに置くのはどうですか。

【答弁】ジオパーク構想や文化財の歴史的観点からいろいろ検討した結果、現時点では現在の資料館脇の場所がベストと

いうことになりました。今後については、木の状態や人の流れを見ながら検討していきたいと思えます。

【質問】29年度に開催されるねんりんピック（サッカー会場）の内容を伺います。

【答弁】正式名称を「全国健康福祉祭」といい、60歳以上の方が参加する祭りという意味合いが強く、サッカーだけでなく様々なイベントや事業が県内各会場で行われます。

教育民生常任委員長

市川 雄次



▲ 現場踏査（熱回収施設）

# 産業建設常任委員会

付託された8議案はいずれも全員の賛成で認定もしくは可決されました。また、請願1件についても全員の賛成で採択されています。委員会では審査された主な内容について報告します。



▲現場踏査(象潟IC)

●議案第71号  
平成26年度にかほ市公  
共下水道事業特別会計  
歳入歳出決算認定につ  
いて

【質問】笹森クリーンセンター費の脱水汚泥処分料の量と1トン当たりの金額は決まっていますか。

【答弁】昨年度は1,050トンの処分量で、1トン当たり11,000円です。

●議案第73号  
平成26年度にかほ市ガ  
ス事業会計決算認定に  
ついて

【質問】資料の貸借対照表は資産合計減等がわかりやすくなっているが、民間譲渡を進めるうえで、この会計方式が話を進めやすいですか。

【答弁】平成26年度も民間企業から譲渡についての話はきています。現在は中断中です。今までは公営企業独自のやり方だったので資産も資本も膨らんでいます。それを民間に近い貸借対照表にすることで、分かりやすくなり、説明しやすいと考えています。

## 一般会計決算特別 産業建設小委員会

付託された議案1件について、当委員会に関する事項は全員の賛成により認定されました。委員会で審査された内容について報告します。

●議案第66号  
平成26年度にかほ市一  
般会計歳入歳出決算認  
定について

【質問】今後のにかほ市の農業委員はどのようなになりますか。

【答弁】改正農業委員会

改革法案が8月28日付で可決され、法の適用が9月4日に公告されています。農業委員の任期も自動的に平成28年3月31日まで延長されます。法律の施行が来年の4月1日なので、3月定例会で承認を得たいと考えています。改正後の法律は、市長が議会の同意を得て任命することになります。

【質問】金浦地区に安定的な水産資源の保護育成、漁獲量の拡大を図るため築磯の造成をしましたが、今後どのような計画でいきますか。

【答弁】平成25年から平成31年まで県営で行う計画です。

## 一般会計予算特別 産業建設小委員会

付託された議案2件について、当委員会に関する事項は全員の賛成により可決されました。委員会で審査された内容につ

いて報告します。

●議案第75号  
平成27年度にかほ市一  
般会計補正予算(第5  
号)について

【質問】漁業関係の補助金申請の流れについて伺います。

【答弁】漁業関係者からの申請です。漁協を通して県に申請し、事業経営に関する意見書を市で提出します。順番として事業主体から県、市双方に申請する形になります。

産業建設常任委員長  
佐々木弘志



# にかほ市・由利本荘市

## 議会交流会

8月6日、ゆざわジオパークを研修・視察しました。

午前は、湯沢市の取り組み開始から認定までの経緯を伺いました。重要なことは市民と一緒に取り組むことで、運営母体の推進協議会を強化し、地域の小さな単位(区割り)で見どころ(ジオサイト)、物語(ジオストーリー)を設定し、普及イベントの開催などで、より身近に感じる体制づくりに傾注したようでした。



▲ 碎石場跡地を視察

しかし、ジオパークの本質を伝えるには相当な労力が必要で、講演会、出前講座、市民ツアー、ガイド養成講座等を行い、住民が少しずつ変化する、地域づくりの自主活動にジオパークをテーマにした取り組みが急増し、学校教育でもジオパーク学習発表講習会が毎年開かれていました。

午後は、現地視察として、ゆざわジオサイトを見聞しました。ジオパークは認定が最終目的ではなく、認定後に地域の貴重なジオに関わる遺産をいかに保護し、研究に活用し、自然と人間の関わりを理解し、新たな観光資源としていくかが重要で、来年度の認定に向け支援をしていきたいと意を新たにいたしました。

議長 菊地 衛

# にかほ市・遊佐町

## 議会議員協議会観光部会

9月24日、鳥海山・飛島ジオパーク構想の日本ジオパーク認定にむけた議会活動として、飛島にて研修する予定でしたが、強風による高波で出航できず、ジオパーク構想事務局の岸本誠司専任研究員から講話をしていただきました。

飛島は2,000万年以上の大昔に海底火山の噴出物が海底に堆積し、何回かの隆起と波による浸食を繰り返しながらで

きた島です。対馬暖流の中に位置するため比較的温暖で、南限と北限の動植物が混在しています。

島の西側に浮かぶ御積島(おしゃくじま)の海蝕洞窟には鱗状の岩肌があり、島民からは「倶利伽羅(くりから)竜岩」(倶利伽羅は竜の意味)として篤い信仰を集めています。実は、この鱗状の岩肌は島で繁殖する多数のウミネコの糞のリン酸成分が沈殿してできた

## 編集後記

晩秋のこの時期、秋の夜長を満喫している事と思えます。さて、今回の議会広報の変化にお気づきになりましたでしょうか。広報広聴委員会では、他市町村の議会広報編集に関して視察研修を行ってきました。その成果の第一弾として今号より、

●各議員の一般質問のページを1ページにする。

●議員活動報告を割愛する。

●市広報との情報の重なりを極力なくす。

等を取り入れてみました。

少ない項目ではありますが、見る気をそそる紙面づくりを心掛けたつもりです。皆様のご意見をお寄せください。今回残念ながら傍聴席からの項目を省略せざるを得ま

ものだそうで、ジオと自然と島の文化が交錯した特徴的なジオサイトとして注目されます。歴史とロマンに満ちた飛島を次の機会に是非、見に行きたいものです。

部会長 佐々木正明



▲ 鱗状の岩肌

せんでした。傍聴者の固定化・少なさによるものです。どうぞ、議会を傍聴し、現在の市の状況や議員の行動や言動を肌で感じてみませんか。傍聴者が沢山来て頂ける事により議会が、今以上に活性化することとなります。市民の皆様と一緒に市の発展に寄与したいものです。

広報広聴委員 伊藤 知